



2016年(平成28年)2月1日発行

No.66

# 群私幼PTA連合会

発行人  
香 静

事務局 / 〒371-0854 前橋市大渡町1-10-7 県公社総合ビル6階  
TEL.027-280-6206 FAX.027-280-6208  
群馬県私立幼稚園・認定こども園協会ホームページアドレス [www.gunshiyou.jp](http://www.gunshiyou.jp)



パパ! ブランコもさかだちしているよ



## 幼児教育振興法(仮称)の 早期制定を求める全国集会

平成27年9月17日、東京・グランドアーク半蔵門にて、全日本私立幼稚園PTA連合会及び全日本私立幼稚園連合会主催による「幼児教育振興法(仮称)の早期制定を求める全国集会」が開催されました。

## もくじ

- 2 あいさつ 群私幼P連会長  
群私幼協会副会長
- 3 幼児教育振興法(仮称)全国集会  
子育てセミナー／前橋・高崎
- 4 子育てセミナー／伊勢崎・太田・大泉  
特集 我が家の子育て体験
- 5 おすすめ絵本・おすすめ遊び場
- 6 おすすめハンドメイド・おすすめ簡単料理  
編集後記

# 「子どもたちの成長を見守る」

群馬県私立幼稚園・認定こども園PTA連合会

会長 香 静



あけましておめでとうございます。  
本年度は、子ども・子育て支援新制度がはじまり、「群馬県私立幼稚園・認定こども園PTA連合会」と名称変更して活動に取り組んでまいりました。  
新制度施行に伴い、現在の子育て家庭の多様化に対応し、より幅広い支援が出来るように、整備を進められる園も増えてまいりました。  
子育て環境が変化していく中で、各園の歴史と伝統を踏まえつつ子どもたちのためにより良い環境を整え、質の高い幼児教育をしていただいている各園長先生

方のご尽力に感謝申し上げます。  
園での生活は、家庭から社会という大きな世界へと広がり、子どもの成長を一緒に加速させてくれます。片時も親のそばを離れることがなかった子が、園での体験の中から自信を得て、笑顔で元気に手を振って登園していく姿に、保護者の皆様も目を細めつつ育児の励みとなっていくことと思います。  
今後子どもたちの心身ともに健やかな成長を願い、園での学びが子どもたちの輝かしい未来の礎となることを期待しております。

私たち保護者はこれからも先生方とともに子どもたちの成長と一緒に見守ってゆくことが必要であり、本PTA連合会は群馬県私立幼稚園・認定こども園協会とともに連携し、幼児教育の発展とより良い子育て環境の整備に努めて参りたいと思います。  
最後となりますが、日頃よりお忙しい中ご協力いただきました本年度の役員の皆様をはじめ会員の皆様方へ改めて感謝申し上げます。これからもご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

# 迎春 あいさつ

## 「幼児教育の変遷に思うこと」

群馬県私立幼稚園・認定こども園協会副会長

経営振興部長 中村 登美子



新年を迎え平成28年がスタートいたしました。昨年は、楢取素彦と美和子や岡浅子がクローズアップされ幕末から明治維新の頃の女性たちの力強い生き方が注目されました。

群馬県令楢取素彦と美和子は群馬県の

産業や教育の為に尽力したことはご存じだと思います。群馬の幼稚園教育の普及のためにも県令楢取の望みで友人の妻でドイツ人の松野クフコを招いたそうです。そして高崎・前橋でクララの講演会が開かれたことにより幼稚園の必要性が県民に理解されるようになったと言ったことを

知りました。  
後に山口県の防府市にある幼稚園設立に楢取素彦と妻美和子が携わったそうです。明治の頃の先人たちの教育に対する情熱が今の幼児教育にも脈々と流れているのだと感じます。

幼稚園教育が誕生してから約140年、幾多の変遷を経て今日の幼児教育が確立されてきました。

時代が流れ、子どもを取り巻く社会が変化し子育ても多様化している現在だからこそ家庭・園・地域等幼児が生活する環境すべてを幼児教育の場と捉えること

が望ましいでしょう。  
多様な社会に生きて行く子どもたちの為に一人ひとりを愛情込めて育てて行くのが園の役目であると思います。

入園当初幼かった園児が、友だちや保育者との関わりの中で、いろいろな体験を通し卒園を間近に控えたその成長した姿を見ると幼児教育を掌る私たちにとってこれ以上感慨深いことはありません。子育て中の保護者の皆さまを応援し家庭と手を携えて愛情のこもった温かい幼児教育ができることをこれからも目指して行きたいと思っております。

# 幼児教育振興法(仮称)の 早期制定を求める全国集会

平成27年9月17日(木) 午後3時から

東京・半蔵門のグランドアーク半蔵門に

おいて「幼児教育振興法(仮称)の早期

制定を求める全国集会」が開催され全国

から全日私幼連理事、全日私幼P連代表

者等が約120人参加しました。文部科

学大臣をはじめ、中曽根弘文・自由民主

党幼児教育議員連盟会長、関係の国会議

員の方々が出席されました。月本喜久・

全日私幼P連副会長が幼児教育振興法

(仮称)の早期制定の要望書を読み上げ、

河村健夫・全日私幼P連会長、香川敬・

全日私幼連会長から中曽根弘文・幼児

教育議員連盟会長へ要望書を手渡しまし

た。加盟園の皆様におかれましては、幼

児教育振興法(仮称)の早期制定に向け

ての署名活動にご協力いただきますよう

に宜しくお願い申し上げます。

(群私幼経営振興部長 中村 登美子)

平成27年9月17日

自由民主党 幼児教育議員連盟  
会長 中曽根 弘文 様

## 要望書

私立幼稚園教育の一層の充実に向けて  
『幼児教育振興法(仮称)』の早期制定を是非ともお願いします

私たちは、私たちの子どもの教育にもっとよい施設を選んで、私立幼稚園に子どもを入園させています。それぞれの私立幼稚園の教育理念が実現できる、またより教育内容が充実できるよう、次の4点を重点施策として『幼児教育振興法(仮称)』の早期制定をお願いします。

- ◎ すべての子どもが良質な幼児教育を受けるために、幼児教育無償化の実現をお願いします。
- ◎ 幼児に寄り添う環境として、優秀な教諭が安定して長期に関わる体制を作るために、幼稚園教諭の待遇改善のための財政支援をお願いします。
- ◎ 幼児期以降の学びを豊かなものにするために、満3歳未満の子どもを抱えるすべての家庭を支えていく施策が重要となっています。幼稚園における地域の子育て支援センターとしての役割を充実させるために、幼稚園における満3歳未満児を対象とする、地域の子育て支援センターとしての事業への財政支援をお願いします。
- ◎ 疲勞していても満3歳になったら良質な教育を受けさせたいと願っている保護者が多くいます。すべての保護者が自らの判断で施設を選択できる環境の整備をするために、幼稚園における預かり保育事業への財政支援をお願いします。

全日本私立幼稚園PTA連盟  
会長 河村 健夫  
全日本私立幼稚園連合会  
会長 香川 敬

## 各地区子育てセミナー

### 前橋地区

大利根幼稚園  
野口 朋子

9月17日、前橋市民文化会館にて、前橋市私立幼稚園・認定こども園PTA連合会主催の子育てセミナーが開催されました。「子どもの心の核を育てる♪歌を聴きながら学ぶ楽しい子育て♪」と題し尚絅学院大学附属幼稚園園長の岩倉政城氏をお招きし講演がありました。

ステージ上からではなく、客席に降りて参加者に質問をしながら、子どもが普段何を考えて行動しているのかを分かり易く説明して下さいました。岩倉先生は歯科医師としても活動しておられ、その経験から言葉だけでなく五感全て、特にボディタッチなど触覚による意思の疎通の大切さを教えて頂きました。

私の子は年長なので、そろそろ抱っこも卒業かなと思っておりますが、五感の体験を通して基本的信頼が培われるとお話を聞いて、これからもたくさん抱っこをしてあげようと思いました。



### 高崎地区

高崎健康福祉大学附属幼稚園  
設楽 歩

9月10日、高崎市文化会館大ホールにて高崎市私立幼稚園父母の会連合会主催により「子育てセミナー」が開催されました。

小児科医であり文筆家でもある細谷亮太先生を講師にお招きし『絵本といのち』について講演していただきました。先生は沢山の患者さんやそのご家族の方に生と死を理解してもらおう為に絵本を使用し話をするそうです。日々病氣と闘う子ども達と向き合っている先生の体験談を聞いてみると、子どもと元気に過ごせる毎日がいかに幸せで尊いかという事を痛感させられました。今まで絵本を選ぶ時は、『死』を題材にした内容は敢えて難しいと思いついて避けてきました。しかし今回のセミナーに参加し絵本を通して親子で『生と死』について一緒に考えていく良いきっかけになりました。



## 伊勢崎地区

愛の光幼稚園  
齋藤 友美

平成27年10月21日、境総合文化センターにて伊勢崎佐波私立幼稚園PTA連合会主催の、「幼児の幸せを考える集い」が開催されました。今年、30回目という節目を迎える年の祝典としてCiee〜シエル〜というバイオリン奏者の浅沼杏花さん・ピアノ奏者の石川陽亮さんをお迎えして各私立幼稚園の年長児と保護者で笑顔の絶えない楽しい時間を共有することができました。コンサートは幼児から大人まで幅広い年齢層が楽しめる内容でした。誰もが一度は耳にしたことのある曲を浅沼さんの生のバイオリンの演奏で歌い、踊り、会場が一つになりました。ピアノ奏者の石川さんのパフォーマンスは子ども達の笑顔をさらに倍増させるものでした。生の演奏は心を豊かにすると言われている中、このような経験は宝物になったと思います。



## 太田地区

金山幼稚園  
大貫 誠

今回のセミナーは「セトちゃん」の愛称で親しまれ、長きにわたり「おかささんといっしょ」の体操のお兄さんで活躍された瀬戸口清文先生です。テーマは「ムギューパワーは心も体も強くする」です。ムギューパワーとは？そう考えている内に先生が元氣よく体を動かし始め、テノボのいい音楽で参加者を誘導します。最初はバラバラだった150人の参加者も徐々に揃ってきて笑顔になります。そして笑顔の輪も広がっていきます。育むとは「羽で包む」という語源があるそうです、笑顔は心の安定につながるとも大切なことだとおっしゃっていました。つまり「ムギューパワー」とは子どもを優しく抱きしめて、心を育んであげることなのです。「セトちゃん」の楽しい体操で心と体がりフレッシュでき且つ有意義な時間を過ごせました。



## 大泉地区

聖クワラ幼稚園  
大野 静

大泉町私立幼稚園PTA連絡協議会では、平成28年2月9日大泉町文化むら小ホールにて子育てセミナーを開催しました。今年度のセミナーは講師として鈴木隼先生をお招きすることになりました。鈴木先生はアドラー心理学が専門で、親子、会社での人間関係に関わりながら年300回以上講演活動を行っています。私たちは日ごろ「ほら〜しなさい、〜はダメでしょ」など子どもを叱るとき強い口調になってしまっていることがあります。まずは大人が感情的にしなければ伝える方法を学び、幼児期に親子でコミュニケーション力を高めておくことが子どもの将来にとっても大切なのではないのでしょうか。

「幼児期に築こう〜よりよい親子関係〜感情的にしない3つの方法」と題するお話は具体的で分かりやすく必ずためになります。是非お聞きください。



## 特集 我が家の子育て体験

### 「幸せな香り」

長野幼稚園 井浦 真紀

少年野球をしている食べ盛りの小学生の男子2人、兄と競って食べる4歳の娘。食は生命の源であり生きる活力です。食を大切に育ててきた我が家の子ども達は、食べることが大好きな3人兄妹に成長しました。

そんな彼らも、家庭の中では兄妹や親子で喧嘩をしたり、一歩外に出れば楽しいことばかりでなく、嫌なことや辛いことも多々経験します。しかし、帰宅時に暗く沈んでいた気持ちも、夕食時に漂う美味しい香りや楽しい会話が和らげられるようです。そして、食べ始める頃には、自然と仲直りをし、辛かった出来事を話してきます。

夏から働き始めた私は、今まで大切にしていた食事作りまで手が回らず「今日はおめんね・・・」と口もありません。食事に限らずいろいろな面で失敗の多い母を優しく受け止めてくれる子ども達。優しい豊かな心に触れ、子ども達の成長に日々喜びを感じています。

# おすすめ絵本

ちいさなあなたへ

## 「めつきらもつきら どおんどん」

ちんぷく まんぷく あつぱいの  
きんぷらごじょんがらびんたご  
めつきらもつきら どおんどん

主人公のかんたは、このめちやくちやな歌を歌い、不思議な世界へ迷い込んでしまいます。そこで奇妙な三人組に出会い、楽しい時間を過ごしますが、次第にお母さんが恋しくなつて…。夢と現実を行き交う、想像力が豊かな子ども頭の中を覗き込んでいるような楽しいお話です。この絵本との出会いは息子が0歳の時。まだ早いかな？と思いつつ、幼い息子も興味を持って聞いてくれていたので、嬉しくて何度も読み聞かせ、私は暗記してしまっていました。

そんな息子も6歳になり、もしかしたら同じように不思議な体験をしているのかもしれない。読み始めた時とはまた違った感じ方をしていられるのかな？まだまだ一緒に楽しんでいきたい絵本です。

(富士見幼稚園  
山本純子)



作：長谷川楨子  
絵：ふりや なな  
出版：福音館書店

## 「クレヨンからのおねがい」

いつものように、ケビンが絵を描こうとするとクレヨンの箱の上、「クレヨンへ」と書かれたたくさんの手紙が置いてありました。読んでみるとクレヨンからの手紙です。

夏休みの読書感想文の課題図書になっていた絵本です。題名と表紙の絵から「クレヨンを大切に使うてくたさい」といったお話かなぁ、と思ったのですが、読んでみると想像とはだいぶ違っていました。クレヨン達からの手紙は、それぞれ個性豊かでユーモアあふれる内容で描かれていました。

親子で読んで、みんなのクレヨンはどうな気持ちでいるのか想像してみてくださいょうか。

(ポケット幼稚園 相宗瑞希)



作：ドリュー・テイウォルト  
訳：木坂涼  
絵：オリヴァー・ジェファーズ  
出版：ほるぷ出版

# おすすめ遊び場

## ①前橋総合運動公園

前橋市荒口町にある公園です。園内にはテニスコートや市民球場、コミュニティプール、無料の釣り堀などがあり、豊かな緑の中でスポーツや遊びを楽しめる総合施設です。総面積は、なんと東京ドームの約5.5倍！

お子様連れの方へのおすすめは、公園の南西にある芝生広場。ターザンロープやスリチック遊具といった子ども向け遊具だけでなく、大人向けの健康器具もあるのです。子どもと一緒に気持ち良い汗を流すことができます。

また、芝生広場の隣にある自由広場では、広々とした芝生の上でサッカーやバドミントン、フリスビーなど、多目的に楽しめます。夏には、中央広場のカスケードで水遊びもすることが出来ます。四季折々の自然を感じながら、子どもの成長に合わせ楽しんでみます。気軽な遊び場として、是非どうぞ。

(すずきの幼稚園 松井 繁典)



## ②たけのこタワー

前橋市鼻毛石町の前橋宮城総合運動公園の中に、たけのこタワーと呼ばれる大きな滑り台があります。高さ17m。こっぺんからの見晴らしも良く、関東平野が一望できます。

たけのこタワーの3階と5階部分からロング滑り台が設置されていて、3階からは43mのローラー滑り台、5階からは全長33mのグリッサンドがそれぞれ設置されています。高さや長さがあつて危ないと思われる方もあるかもしれませんが、スタート地点には保護ガードもあり、小さいお子さんでも安心して遊べます。我が家の娘たちも、小さい頃からいつも楽しく遊んでいます。

他にも幼児向けの遊具もあり、お弁当を持ってゆっくり楽しむのも良いかもしれません。たけのこタワーを何往復もすると、大人は大変かもしれませんが、瘦せるかも！と思つて楽しんで下さい。

(共愛学園幼稚園 楠元 桃)



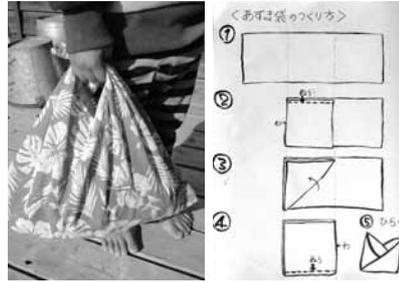
# おすすめハンドメイド

## 「手ぬぐい」を2枚縫う簡単な作り方

かわいい手ぬぐいを1枚用意したら2枚所縫うだけなので簡単に作れます。

### ☆材料

- ① 手ぬぐい
- ② 針
- ③ 糸
- ④ はさみ



### ☆作り方

- ① 手ぬぐいを三等分した位置の見当をつける。
- ② 左側を折り、「わ」になっている方から片側だけ縫います。
- ③ 縫っていない片側を上へ折りあげます。
- ④ 右側を折りたたんでかぶせ、②で縫った反対側の辺を縫います。
- ⑤ 表に戻してできあがり。

年中5歳の息子が初めて針と糸を持ってこの袋を縫い上げました。手縫いで手軽にできるおすすめ袋、親子でチャレンジしてみてください。

(木の美幼稚園 阿部 玲奈)



(藤岡幼稚園 針谷 美波子)

前回の「おすすめハンドメイド」で紹介された「親子で作れるキラキラバトン」を運動会で使うことになりました。運動会の前には子どもには秘密で母親達が集まって作りました。カラーテープの色は自由にするということで、お母さん方は色々悩んで作っていました。  
娘に、何でバトンをこの色にしたのか聞かれたので「あなたの一番好きな水色と、もも組のピンク、それからキツネチームの黄色にしたんだよ。」と答えると、娘は満面の笑みで「私のが一番素敵だった。」と答えてくれました。  
運動会でキラキラバトンを使うのは数分でしたが、お母さんが自分のことを考えて作ってくれたことが、娘の心には強く残ったようです。子どもが頑張る運動会ですが、このような形で親も参加できると、少し特別な運動会になる気がします。

# おすすめ簡単料理

## 「みんな大好きツナ」コーン春巻き

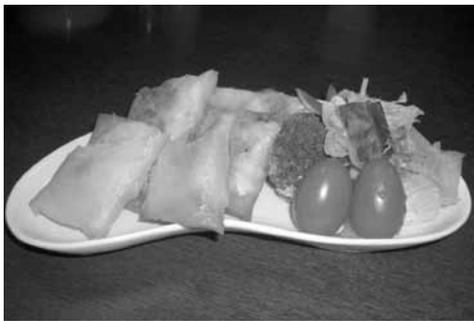
### ●材料

- ツナ缶(油をきる).....1缶
- 玉ねぎ(みじん切り).....1/4個
- コーン缶(水分をきる).....小1缶
- 茹で卵(みじん切り).....1個
- 春巻きの皮.....1袋10枚
- 塩・こしょう.....少々

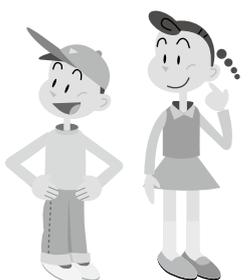
### ●作り方

- ① ●をボールに入れ塩・こしょうをしてよく混ぜる。
  - ② ①を春巻きの皮で包む。水溶き片栗粉でのり付けをする。
  - ③ 低温でゆっくり揚げぬ。
- ☆お好みでチーズを入れても美味しいです。

(愛の光幼稚園 斎藤 友美)



# 編集後記



日常、子どもと接していると、なかなか子どもの成長が実感出来ないですが、幼稚園での行事の参加は、それを実感出来るまたとない機会ではないでしょうか。

先日、娘が通っている幼稚園でも発表会がありました。いろいろな発見や驚きがありました。先生方の子どもに対して真摯な取り組みぶりに感動したり、各組によって子ども達の醸し出す雰囲気や違っていたりしてとても興味深いものがありました。偏に先生方の人となりが如実に反映されているのかなとも思いました。つくづく人が人を育てているのだなと感心して観ていました。

良き先生、友達に恵まれ、思い出っぱいの園生活を送れることは、とても貴重で幸せな事だと思います。  
私たち大人が出来る事といえば子ども達の取り巻く環境を少しでも良くしていくことではないでしょうか。

(明星幼稚園 齋藤 守)